

「HPV(子宮頸がん)ワクチン被害を考える」 被害者と共に考えましょう！

「がんが予防できる」とのふれこみで導入されたHPVワクチンにより、全身の疼痛、知覚障害、運動障害、記憶障害等の深刻な副作用被害が発生し、世界で多くの被害者が今も苦しんでいます。被害者と共にHPVワクチン被害を考える学習会を開きます。

日時：9月9日（日）午後2時～4時

内容：HPVワクチンの特徴・被害者の声・被害者との交流



被害者から

私達はたった一本のワクチンで人生が変わってしまいました。あの日、薦められたワクチンを打たなければ、今もごく普通の生活を送って来たことでしょう。
奪われた時間は、泣き叫んでも取り戻す事もできません。
私達は普通に過ごせる毎日を取り戻したい。
明るい未来を信じたい。そのために、原因究明と治療法を望んでいます。
その願いを叶えるために皆さんのご支援が私達には必要不可欠です。
どうか私達被害者の心の叫びをご理解いただき、ご支援をお願い致します。

会場：グランシップ・2F映像ホール
(静岡県コンベンションアーツセンター)
(TEL：054-203-5710)

静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
JR東静岡駅南口徒歩3分

参加費：無料



主催：HPVワクチン東京訴訟支援ネットワーク

共催：全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会静岡県支部

担当：江川

携帯電話 090-3682-1767

<https://www.facebook.com/hpvv.yakugai.tsn/>
